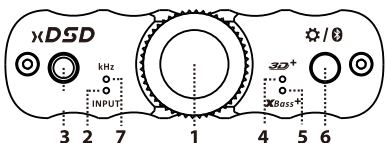


ifi

x series

xDSD



1. 電源スイッチ兼アナログ・ボリューム・ロータリー・ノブ(LED付)

電源ON(モードの選択も同時に行われます):LEDが点灯するまでロータリー・ノブを押し続けます。前面のLED(ロータリー・ノブ、kHz、入力)が前回の最後に使用したモードを表示します。この表示の状態でロータリー・ノブから指を放せば、このモードで機能します。別のモードにしたい時は、ロータリー・ノブをさらに押し続け、そのモードが表示されたら指を放します。

LEDの色	モード
グリーン	有線モード(USBまたはS/PDIF)
ブルー	無線モード(Bluetooth)

xDSDでは、このようにして2つのモードの選択を循環的に切り替える形になっています(20秒ほどかかります)。さらに押し続けると、自動的に電源がOFFになります。

電源OFF:ロータリー・ノブを数秒間押し続けて、すべてのLEDがホワイトになったら指を放します。

有線モードと無線モードの切り替え:電源をONにした後にモードの切り替えを行いたい時は、一旦電源をOFFにしなければなりません。上記の「電源ON(モードの選択も同時に行われます)」の説明をご参照ください。

ミュート:ミュートを有効にするには、ロータリー・ノブを押します。ミュートを解除するには、もう一度ロータリー・ノブを押すか、ロータリー・ノブを回します。

ロータリー・ノブ/ボリューム:	ボリューム
LED	3~+6dB(100%-92%)
レッド	21~4dB(91%-74%)
イエロー	39~22dB(73%-56%)
グリーン	57~40dB(55%-38%)
シアン	75~58dB(37%-20%)
マゼンタ	95~76dB(<19%)
ブルー	信号オフ(0%)
OFF	ミュート
点滅	ホワイト
ホワイト	ライン出力モード(2V)

注意:xDSDはデジタル・ボリューム・コントロールを使用しています。その代わりに、純粋なアナログ・ボリューム・コントロール・システムを採用しています。デジタル音源使用時に最高の音質を得るには、音源用の機器をフル・ボリューム(100%またはバイパス)で接続し、ボリュームをxDSDだけでコントロールするようにしてください。

注意:音楽信号がない時にはシステムが信号オフになる場合がありますのでボリュームLEDはOFFになりますが、これは正常な動作であり、故障ではありません。

2. 入力LED

LEDの色	入力
ホワイト	USB(有線)
グリーン	S/PDIF(有線)
ブルー	Bluetooth(無線)接続済み
ブルー(点滅)	Bluetooth(無線)接続待機中
ブルー/レッド(点滅)	Bluetooth(無線)ペアリング中

有線モード(USBまたはS/PDIF)

USBとS/PDIFの選択は自動で行われます。

USB信号入力の方がS/PDIFよりも優先されます。

S/PDIF:S/PDIFモードに入る時には、USB入力端子にUSB信号が送られていないことを確認してください。

無線モード(Bluetooth)

xDSDは最大8台までのBluetooth機器とペアリングすることができます。

電源ON時にxDSDが無線モード(ブルーLED)の場合は、以前にペアリングされた機器を15秒間探すので、その間はLEDがブルーに「点滅」します。ペアリングされた機器が見つからない場合は、自動的にペアリング・モードに入ります(入力LED:ブルー/レッドが点滅)。

新たなBluetooth機器は、「設定ボタン」を3秒間押し続けることで「強制的にペアリングする」ことができます。

3. Sバランス・ヘッドフォン3.5mm端子/ライン出力端子

ヘッドフォン・モード
これはSバランス3.5mmTRRS/TRS接続端子を備えたデュアル・モノ・アンプ・セクションです。この特別仕様のヘッドフォン回路は、「バランス型」ヘッドフォンに最大の利益をもたらしますが、「非バランス型」ヘッドフォンのパフォーマンスも向上させます。

ライン出力モード
この3.5mmジャックは、固定出力のライン出力用として使用することができます。この場合は、ヘッドフォン用のコントロールがすべて無効になり、ボリューム・コントロールもバイパスされます。

ロータリー・ノブを回しても、ボリュームを調整することはありません。ライン出力モード時の3.5mmライン出力電圧は2Vです。

警告:ライン出力モード時は、ヘッドフォンを挿入しないでください。ヘッドフォンや聴覚に損傷が生じる可能性があります。xDSDは、電源投入時に前回の電源OFF前の最後のモードを保持するようになっているので、前回の最後にライン出力モードになっていたなら、そのモードで起動することになります。

ライン出力モードを有効にする:

ユニットの電源がOFFの時に、「設定ボタン」を押したままの状態です。ロータリー・ノブを押して電源をONにします。xDSDが起動したら、ロータリー・ノブから指を放しますが、「設定ボタン」はさらに3秒間押し続けます。その後、指を放すと、LEDがホワイトになるはずですが、

ライン出力モードを無効にする:

ユニットの電源をOFFにします。「設定ボタン」を押したままの状態です。ロータリー・ノブを押して電源をONにします。xDSDが起動しても、ロータリー・ノブを押したままにします。2つのモードが順次切り替わるので、希望のモードのところで指を放します。ライン出力モードが無効になったことは、ロータリー・ノブのLEDが消灯している(つまりホワイトでない)ことで確認できます。

4. 3D+®Matrix LED

3D+®Matrix(ON/OFFが可能)は、スピーカーを聴いているようなホログラフィックな音場を生み出します。純粋なアナログ信号処理回路です。

5. XBass+® LED

XBass+®(ON/OFFが可能)は、低域のレスポンスを拡張するために独自に設計されたもので、これによって様々なヘッドフォンに対応することができます。純粋なアナログ信号処理回路です。

ヒント:XBass+®のシステムにも3D+®Matrixのシステムにも、音質を損なうDSP(デジタル信号処理)は使用していません。最高品質のディスクリット部品を使用し、純粋にアナログ領域で動作するように設計されています。こうして、オリジナル音源の明晰性と解像度がフルに保持されているのです。

6. 設定ボタン

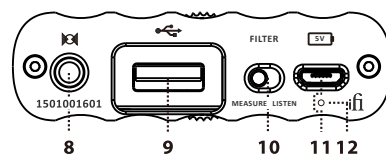
このボタンは、以下の機能の切り替えに使用します(順次切り替わる形になっています):

OFF	
3D+®	
XBass+®	
XBass+®及び3D+®	

7. オーディオ・フォーマットLED(kHz)

xDSDが音楽信号を受け取った際、オーディオ・フォーマットとサンプリング周波数をLEDの色で表示します。

LEDの色	モード
グリーン	PCM44/48/88/96kHz
イエロー	PCM176/384kHz
ホワイト	PCM768kHz
シアン	DSD64/DSD128
ブルー	DSD256
レッド	DSD512
マゼンタ	MQA
OFF	信号なし



8. S/PDIF入力端子

USB入力とS/PDIF入力では、USB入力が常に優先されます。xDSDをS/PDIFモードで使用するには、USB入力端子にUSB信号が伝送されていないことを確認してください。

9. USB-A入力端子

モバイル機器をご使用の場合、xDSDに直接接続するにはAppleケーブル(Lightning-USBアダプター)やAndroidケーブル(USB-OTG)を使用しなければなりません(どちらのケーブルも同梱されていないので、お買い求めください)。通常の「充電用」ケーブルは使用することができます。通常のケーブルに接続する場合は、同梱のUSB3.0ケーブルを使用すれば、USB2.0ケーブルを使用した場合よりも良好な結果が得られます。

10. デジタル・フィルター

PCMとDSDの両方でデジタル・フィルターが利用できます。楽しく聴きたい場合は、トランジエントが最適化されたミニマムフェーズの「Listen」フィルターをお勧めしますが、周波数が最適化された「Measure」フィルターもご自由にお選びいただけます。

11. Micro USB充電ポート

このMicro-USBポートは充電専用です(他の機能はありません)。

xDSDの電源がOFFの時に5VのUSB電源を検知すると、充電の状態によってLEDの色が変わります(次項を参照してください)。

xDSDを充電する際には電源をオフにすることをお勧めします。

xDSDの充電と使用は同時に可能ですが、使用しているヘッドフォンやボリュームレベルによって通常よりも長い時間がフル充電には必要になります。つまり、駆動力が必要なヘッドフォンであれば、更に長い時間がかかるのです。xDSDは充電と使用を同時に行くと、触っていて少し熱さを感じる程度に発熱します。

12. バッテリーの状態(残量)を示すLED

LEDの色	状態
白色*	≥75%
緑色*	≤74%...>25%
赤色*	≤24%...>10%
赤色(点滅)	<10%

(*充電中はLEDが点滅します。)

IEM(インイヤー・モニター)を使用した場合、フル充電したバッテリーで6~8時間音楽を楽しむことができます。

2018年4月現在、出荷時にはMQAに最適化されたファームウェアv5.30がインストールされています。本バージョンはMQAのほかPCM384kHz/DSD256まで対応しています。PCM768/DSD512へ対応する際には(=MQA未対応)、ファームウェアv5.2をインストールしてください。

製品の仕様:

USB入力:PCM768kHz & DSD512(24.6/22.6MHz)
S/PDIF同軸及び光入力:~192kHz/24Bit
ダイナミックレンジ:>133dB(A)
ボリューム・コントロール:101dB(1dBステップ)
出力電圧:
>2.82V/500mW @ 16 Ohm
>3.7V/270mW @ 50 Ohm
>3.8V/48mW @ 300 Ohm
>3.8V/24mW @ 600 Ohm

ライン出力レベル:>2.1V @ 0dBFS (& 0dB Volume)

THD & N特性(1V/16R):<0.005%

出力インピーダンス:<10

バッテリー:3.8V/2200mAh

サイズ:95mm(縦)x66.5mm(横)x19mm(高さ)

重量:127g

保証期間:12ヶ月

仕様は予告なく変更になる場合があります。

製品についてのご質問・ご購入者様サポート

ENZO+Fi LLC

千葉県松戸市常盤平 5-14-28-103

ifi Audio コンタクトページ

http://ifi-audio.jp/contact.html

輸入・発売元:有限会社トフウウイング

東京都東村山市栄町 1-10-2-1102

電話 042-392-8319

mailinfo@twctokyo.co.jp